

ギャラリートーク プログラム

- ギャラリートークは展示会場内の特設会場で行います。
- 定員はそれぞれ約300名(事前予約不可・満席の場合は入場制限有)
- 企画・運営：嘉納 礼奈、保坂 健二郎、田端 一恵、齋藤 誠一、藤本 えりか

2月4日(金)

13:00~13:40	<b>パリでの展覧会について</b> 齋藤 誠一(滋賀県社会福祉事業団企画事業部/アール・ブリュット・ジャポネ展日本側事務局)
14:00~15:00	<b>展覧会の多様性について考えてみる</b> 家成 俊勝(dot architects)、岡部 太郎(財団法人たんぼの家・奈良県)、水野 大二郎(デザイン研究者) 早川 弘志(やまなみ工房・滋賀県)、武捨 和貴(風の工房・長野県)
15:30~17:00	<b>近年、美術館で起きている出来事について</b> 小勝 禮子(栃木県立美術館学芸課長)、松岡 剛(広島市現代美術館学芸員)、八巻 香澄(東京都庭園美術館学芸員) コーディネーター：はた よしこ(ボーダレス・アートミュージアムNO・MAアートディレクター)
18:00~19:30	<b>わたしたちがみたパリ ～支援者に見えた風景は～</b> 犬島 佐智子(武庫川すずかけ作業所・兵庫県)、梅田 耕(工房集・埼玉県)、村井 資(るんびにい美術館・岩手県) コーディネーター：アサダ ワタル(音楽家・プロジェクト作家)

2月5日(土) シンポジウム「アール・ブリュットの現在」

9:30~10:10	<b>報告1「アール・ブリュット・ジャポネ」展 来館者とメディアの反応</b> 嘉納 礼奈(パリ第4大学(パリ・ソルボンヌ)大学院博士課程・美術史研究科) 白石 淳子(パリ第8大学ヴァンサンヌ・サントゥニエール大学院修士課程造形芸術学部現代美術ニューメディア学科)
10:30~11:10 *日仏同時通訳	<b>報告2「アール・ブリュット・ジャポネ」展 主催者として</b> Martine LUSARDY / マルティエヌ・リュザルディ(パリ市立アル・サン・ピエール美術館館長)
12:30~14:00 *日仏同時通訳	<b>セッション1 アール・ブリュットと地域と美術館</b> Sophie LEVY / ソフィ・レヴィ(リール・メトロポール美術館館長)、塩田 純一(青森県立美術館美術統括監) コーディネーター：保坂 健二郎(東京国立近代美術館研究員)
14:15~15:45	<b>セッション2 アール・ブリュットの魅力を伝えよう</b> 阿部 守一(長野県知事)【調整中】、泉田 裕彦(新潟県知事)、井戸 敏三(兵庫県知事)【調整中】、達増 拓也(岩手県知事)、古川 康(佐賀県知事) コーディネーター：嘉田 由紀子(滋賀県知事)、作品紹介：はた よしこ(ボーダレス・アートミュージアムNO・MAアートディレクター)
16:15~17:45 *日仏同時通訳	<b>セッション3 アール・ブリュット研究の最先端</b> Céline DELAVALUX / セリーヌ・デュラボア(美術史家)、齋藤 環(精神科医)、中沢 新一(人類学者・多摩美術大学芸術人類学研究所長) コーディネーター：保坂 健二郎(東京国立近代美術館研究員)
18:00~19:00 *日仏同時通訳	<b>総括～美術館はアール・ブリュットとどう向き合うのか～</b> Germain VIATTE / ジェルマン・ヴィアット(ケ・ブランリー美術館前館長・現同館文化遺産コレクション局長・フランス国立近代美術館元館長)

2月6日(日)

10:30~11:10	<b>あらためて、アートについて考えてみる</b> 加藤 種男(アサヒビール文化芸術財団事務局長)
11:15~11:45	<b>パリに行った作品の散逸を防ぐために・・・</b> 笹川 陽平(日本財団会長)
12:00~13:15	<b>現代アートとアール・ブリュットについて</b> 秋元 雄史(金沢21世紀美術館館長)、日比野 克彦(アーティスト・東京藝術大学教授) コーディネーター：はた よしこ(ボーダレス・アートミュージアムNO・MAアートディレクター)

\*プログラムの変更や講師の入れ替えなどもあります。どうぞご了承ください。

ギャラリートーク聴講料(一日共通パスポート・展覧会観覧料込)

2月4日(金)	1500円	●観覧料のみのチケットではギャラリートークをお聞きいただけません。当日、受付でギャラリートークのパスポート(観覧料込)をお買い求めください。 ●ギャラリートークの全てのプログラムは予約不要、お席は先着順となっております。席が満席となった時点で入場いただけませんので、ご了承下さい。 ●パスポートは、観覧料と聴講料がセットになっており、当日のみ再入場は何度でも可能です。(3日共通パスポートは全日程で可能)会場では必ず身に付けていただき、再入場ごとに受付スタッフにご提示下さい。 ●アメニティーフォーラム15の参加者は、展覧会の観覧・トークの聴講共に無料です。(フォーラムのパスポートをご提示ください。ただし、5日の同時通訳機器貸出料は別途必要です。) ●前売販売・予約は一切行っておりません。ご了承下さい。
2月5日(土)	2000円	
同時通訳機器が必要な方は別途 1500円		
2月6日(日)	1500円	
3日間共通	5000円 *同時通訳機器 貸出料込	



アメニティーフォーラム15

アール  
ブリュット  
ジャポネ  
凱旋展

パリに  
行った  
作家たち

【開催時間】

- 2.1 [TUE] 10:00 - 17:00
- 2.2 [WED] 10:00 - 17:00
- 2.3 [THU] 10:00 - 17:00
- 2.4 [FRI] 9:00 - 21:00
- 2.5 [SAT] 9:00 - 21:00
- 2.6 [SUN] 9:00 - 14:00

【展示会場】

大津プリンスホテル  
コンベンションホール 淡海 2F 9・10  
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜 4-7-7

【観覧料】

500円  
(ギャラリートーク聴講料は別途必要)

\*小学生以下は無料  
\*アメニティーフォーラム15参加者は無料

主催：(社) 滋賀県社会福祉事業団  
ボーダレス・アートミュージアムNO・MA  
NPO法人はれたりくもったり  
共催：アメニティー・ネットワーク・フォーラム実行委員会  
全国地域生活支援ネットワーク  
後援：(社) 日本精神科看護技術協会

助成 日本財団  
THE NIPPON FOUNDATION

この展覧会は、平成22年度  
日本郵便の年賀寄付金の助  
成を受けて実施しています。

2011  
2.1 [TUE]  
2.6 [SUN]